

第3号
平成22年
9月

同窓会だより

山梨県立山梨高等学校同窓会

同窓会会長 丸山 正一



地球温暖化が進む中で、この夏は例年になく記録的な猛暑が長期間続き、体調管理も大変だったことと思いますが、会員の皆様にはお変わりなくお過ごしのことと思います。

同窓会だより第3号発行にあたり役員をはじめ関係者の皆様方の御苦勞に対し厚く御礼申し上げます。

昨今、少子高齢化が進む中、100才以上の高齢者の行方不明が続出しておりますが、本校の大先輩の中にも100才を超えている方が増えつつあると思います。お元気でお過ごしの方々に長寿の秘訣などを同窓会だよりに寄せていただくことができれば、会員の皆様も元気をもらえて励みになるのではないかと思います。同窓会だよりが会員から親しまれ、定着していけるように今後とも御理解御協力をお願い申し上げます。

学校長 五味 一仁



例年になく、厳しい残暑が続きましたが、同窓会の皆様にはお変わりありませんことを祈っております。

さて、その猛暑の中、夏季休業が終了し、新しい学期が始まっております。さすがに元気いっぱいの方々も少々へばり気味ですが、それでも校舎から明るい生き生きとした声が響いております。

3年生は高校生活の最後のまとめとして各自の進路決定に向け、渾身の力で取り組んでおります。1,2年生は3年生の引退した後を受け継ぎ、生徒会部活動に励んでおります。体育局の新人大会、文化局の総合文化祭でも活躍してくれると思いますので、ご期待ください。

また、過日(8/28)に行われた、受験中学生向けの体験授業には、例年より多くの参加者を迎え、7月の学校説明会と併せて本校が県民に理解され、認められてきつつあることを実感しております。

将来の生徒、保護者を含め、期待に違わぬ教育活動をすべく、教職員一丸となって取り組んでいく所存です。

同窓会の皆様におかれましても、後輩にこれまで以上のご支援、ご声援を賜り、ひいては同窓会の一層の隆盛につながれますよう、お願いいたします。

平成22年度 山梨高等学校同窓会総会・懇親会

実行委員長 長坂 真実子

4月29日、楽しみにしていた山梨高等学校同窓会総会並びに懇親会が開催されました。

同窓会役員の皆様、各支部長、支部会員の皆様、当番幹事である42年度・62年度卒業の実行委員のメンバーが、一致協力して準備を進めてまいりました。

朝から荒れ模様の天候で、茶道部のお茶席は建物内に設けられましたが、大勢の方が生徒の心のこもったお茶を頂くことができました。午前の総会には、来賓の方々や多数の同窓生の出席の中、議事も滞りなく進みました。第2部の音楽部と吹奏楽部の発表では、音楽部の澄んだ清らかな歌声とパフォーマンスに感動し、吹奏楽部の息の合った迫力ある演奏に心から拍手を贈りました。若さあふれる素晴らしい歌声と演奏に感激し、これからも純粋な心で多くの事を学び、成長してほしいと願わずにはいられませんでした。

懇親会では、懐かしい恩師のお元気な姿を拝見し、また当時のお話を伺うことができ、すっかり高校生に戻ってしまいました。同窓生の皆様とも、たくさんの思い出や近況等のお話ができ本当に楽しい一時でした。卒業以来40年以上、青春時代を過ごしたあの重厚な校舎はもうありませんが、校歌・応援歌はしっかり覚えていて、歌詞を見なくても歌うことができ、うれしい時間でした。

最後に、在校生の応援団と実行委員の中澤さん（総体で総合優勝した当時の応援団長）が、エールの交換をして、両者甲乙つけがたく最高に盛り上がりました。そして、山梨高校並びに山梨高校同窓会の益々の発展と、再会を約束して名残りを惜しみながら閉会いたしました。

来年度の同窓会へも多くの皆様のご出席をお願い申し上げます。

私達の後輩の活躍する姿を是非、見てください。「フレー！フレー！梨高！！」



総会の様子



懇親会でのエールの交換

同窓会役員

常任顧問 五味 一仁
顧問 村田 政子
古屋 純子
参与 降矢 美佐夫
丸山 とみ子

会長 丸山 正一
副会長 佐野 知都子
前嶋 宇夕子
岩崎 一恵
雨宮 道子
高橋 文子
吉原 五鈴子
矢崎 圭子
石川 富子
遠藤 文子
監事 廣瀬 ひとみ
芦澤 美帆子
水口 富栄

山梨市 雨宮 悦子
鈴木 歌子
五味 敏恵
鈴木 康子
長田 ひろみ
古屋 幸子
平野 千つる
三 富 日原 貴美保
牧 丘 武藤 昌子
芳賀 美奈子
日野原 郁子
間瀬 朝子

塩 山 三科 典子
小野 律子
中村 澄可
勝 沼 内田 ますみ
三森 園子
内田 多津美
秋山 梅花
大 和 三枝 すみゑ
石 和 赤尾 和子
島田 洋子
渡辺 みか子
窪田 礼子

甲 府 菊島 史子
佐野 知都子
雨宮 登美子
望月 孝子
落合 節子
山縣 洋子
石原 英子
平野 婦美子
春日居 吉岡 伴美
山本 かずみ
鎮目 雪恵
諏訪部 麻美
窪田 恵美子

一 宮 里吉 敦子
山下 恵子
相河 英子
御 坂 斉藤 春美
八 代 向山 和子
東 京 雨宮 道子
堀江 五十鈴

※ 他の支部については、
検討中です。



支部だより

牧丘支部長 武藤 昌子

勝沼支部長 内田 ますみ

牧丘支部では2年に1回、梨窓会の総会を開きます。

3地区に分かれ、諏訪、中牧、西保から支部長を1名、副支部長2名、会計1名の役員を決めます。順番で、今回は諏訪地区に本会支部長が決まりました。

各地区の役員さんが、2年間で300円の会費を持って総会に集まります。最近では、総会に30名程集まりました。総会の後の懇親会では、お互いの近況を語り合ったり、校歌を合唱したりして和やかに会を終えることができました。

会費を集めるにあたって「会を抜きたいので…」と、断られることがいくつかあり、年々このような傾向が見られるようで、淋しい限りです。

これからも会に入っている方々と手を取り合って、この会を続けていこうと思っております。

「八代支部再会に向けて」

八代支部長 向山 和子

わが支部は諸般の事情により数年、活動を休止していますが、本会副会長の矢崎さんと私が同窓会総会の副実行委員長をしたこともあり、同窓生がいる限り支部が無いということは有り得ない、2人だけでも本会との繋ぎ役をしましょうと、交替で支部長と副をしてまいりましたが、このままでは限界があると、今年度実行委員長をした長坂さんにも声をかけ、まずは有志が集まっていたら何かと踏み出したいと思い、秋には1回目の会合を予定しています。2人から3人、5・6人にと増やし、繋いで行きたいと思えます。出来ることから一歩ずつ後輩に譲っていけるように本会や活躍中の他の支部の方々のご協力をお願いし、参考にしたいと思います。

伝統は継続、継続は力です。母校のために懸け橋にと還暦を過ぎて思うところです。

7月は多雨、8月は猛暑、まだまだこの状態が続くのでしょうか。

勝沼支部では、ほぼ多数の農家に男性・女性を含めて、梨高卒業者が非常に多く生活しておると思います。

ここ数ヶ月、春から家族一丸となって葡萄作りにとりくんでおります。デラ、ピオーネ、甲斐路、藤稔、キャデマスカット等のそれぞれ特徴のある美味しいブランド品種の成長を見守っております。私は、葡萄作りが好きです。子どもを育てているのと同じに感じます。同窓生に会いますと、葡萄の成長の話になります。楽しみです。

本年は今までにない気候変動に驚かされておりますが、なお真剣です。葡萄が色付き始めると、忙しく働いた日時は忘れてしまいます。勝沼から発送された品種が、お客様に届き「おいしいよ」と言われる時こそ楽しみです。

今、勝沼地域の皆様の目は輝いております。

山梨高校ニュース

5月12日～14日

県高等学校総合体育大会

体操部 個人2位《関東大会・インターハイ出場》

ハンドボール部(女子) 2位《関東大会出場》

登山部(女子) 2位《関東大会出場》

6月4日～6日

ハンドボール競技関東大会(埼玉県)

23-24 2回戦進出ならず

6月19日～20日

弓道競技インターハイ予選

個人2位《インターハイ出場》

7月22日～24日

NHK杯放送コンテスト全国大会 準決勝進出ならず

7月26日～31日

弓道競技インターハイ(沖縄県) 個人9位

7月30日～8月5日

体操競技インターハイ(沖縄県)

個人96位/250人中

8月6日

県吹奏楽コンクール 高校Bの部

『パーテルノステルII』金賞《西関東大会出場》

9月4日～5日

ハンドボール競技1年生大会 男子 2位

学校だより

「沖縄インターハイに参加して」

体操部 小池 里美

私の高校3年間での目標は、インターハイで悔いの残らない満足のいく試合をすることです。一昨年の和歌山インターハイでは、ノーミスの演技をすることができましたが、実力が全然足りず納得のいく成績をとることができませんでした。その悔しさをバネに、今年の試合シーズンまで厳しい練習に耐え、一生懸命頑張ってきました。来年はいよいよ高校生活最後の年。1・2年生で悔しい思いをした分、来年の試合シーズンまで、今まで以上に努力をし、練習に励んでいきたいです。また、1年生の頃に挙げた目標を達成するだけでなく、今まで支えてくれた沢山の方々に感謝の気持ちを伝えられるような演技ができるように頑張ります。

「夢の舞台インターハイ」

弓道部 菊島 友梨

弓道との出会いは、山梨高校に入学してからでした。夢であったインターハイが現実になったのは、自分の努力だけではなく多くの人たちの支えがあったからです。約2年半の部活動は楽しいことよりも、試練の方が多かったかもしれません。ですが、辛い経験をしたからこそインターハイへと繋がったと私は思っています。また、外部講師の標衣枝先生は、私に大きな力を与えてくれました。弓道の技術だけではなく、弓道人としての在り方も教えてくれました。インターハイで決勝まで勝ち進んだことは、一生忘れません。支えてくれた人たちには本当に感謝しています。これからの山梨高校弓道部には、「感謝の気持ち」と「自分に負けない心」を大切に、栄光を伝統へと変えて欲しいと思います。

お知らせ

なしびかい

梨美会会長 天野 武

私たち梨美会は、毎年10月の体育の日から6日間、山梨高校文化創造館の1階ホールにて“梨美展”を開催しています。美術部の生徒たちと同窓生の梨美会とが作品を持ち寄り、小規模ながらも30年以上の歴史を刻んできました。

油絵や水墨画、イラストなど作品の顔ぶれも様々です。若い世代の同窓生の作品がほとんど無いのは残念ですが、後世に伝えていける展覧会にするために私たちも努力をしていきます。

今年は、10月11日の祝日より梨美展を開催いたします。1人でも多くの方が、足を運んでくださるよう頑張っているのです。絵にあまり興味のない方でも是非ご来場ください。



平成22年度梨美展

10月11日～

10月16日

山梨高等学校

文化創造館1階

梨窓ホール



同窓会の方でご活躍している方がおりましたら、事務局までお知らせください。次回から、ご紹介させていただきたいと思っております。

〒405-0018 山梨県山梨市上神内川 194
山梨県立山梨高等学校 同窓会事務局
TEL: 0553-22-1621 FAX: 0553-22-1623
URL: <http://www.yamah.kai.ed.jp>